



<ひとこと> 今年は暖かかったので、桜の開花が早そうですね。

2008年度第2回連絡調整会議開催

～平成21年3月3日 あいネットにて～



この会議は柏市主催で開かれる、あいネットの事業に関わる会議です。

柏市福祉総務課が主管し、福祉関係各課(高齢者支援課、地域包括支援センター、障害福祉課、保険予防課、児童育成課、生活支援課)の現場責任者が集まり、現場に即した意見交換をすることが目的です。もっと簡単に言うと、市側では「あいネットはどんな風に使うのが有効か?」あいネット側では「市の協力をさらにどう得られるといいのか?」ということになります。

第一回にも連携をテーマに意見交換しているの、現在どうであるか?また、来年度に向けてどのように各課との連携を進めていくかが主要なテーマでした。

今回は、ごく自然に具体的なケースの話しながら、それぞれの役割や手法の確認などにも関わる話ができました。

また、あるケースから、庁内でもいわゆる福祉関係(地域包括と障害福祉課、生活支援課、児童育成課など)のつながりは作れている、しかし直接関連のないようにみえる、例えばゴミ収集も高齢者や障害者などでは切実な問



地域で「いっしょ-と-く」

はじめまして、後藤といま。仕事は柏メンタルクリニックで、うつ病復職支援プログラムにてPSWをしています。

私の相談相手というテーマを頂いて考えてみると、私は相談する相手が特定ではないということに気がきました。それはおそらく相談する相手が内容によって変わっていくからです。例えば、仕事のことは基本的に仕事場の人間に相談します。上司・同僚は勿論のこと、患者様も相談相手になりますし、専門分野のことであれば、専門の人に相談します。

おそらく、私は誰にでも相談をする人間です。分からないことばかりですし、悩んでは

～相談できる自分～

かりです。だからこそ、相談できる自分でありたいと思っております。面識もほとんどない人でも、相談に乗って欲しいと言える自分、図々しいかもしれないですが、そんな私でありたいと常々思っています。

相談相手は、周囲にいる人たち全てです。立場も何も関係なく、相談できることで自分が救われています。この場をお借りして、お世話になっている皆様へ「いつも有難うございます。そして、これからも宜しくお願いします!」

柏メンタルクリニック

後藤 智行

第5回あいネット運営委員会開催

二月十八日、今年度最後の運営委員会を開催いたしました。

今回のテーマは「当事者にとつての地域生活」。それぞれ障がいをお持ちの2名の委員さんからの発表を受けて、議論となりました。(下段、その内容)

ある委員さんからは「家事援助を、家族(特に夫)に内緒で行う支援の困難さ」についての発言があり、地域の理解ということだけでなく、本人の思いに寄り添うことの大切さを再確認した話し合いとでした。

顔の見える関係の大切さを痛感した一年でした。

一人暮らしをして良かったことは、時間を自由に使えること

○地域での生活について「病気、障害の理解」というが、病気になることによって家事がいまままでのように出来なくなる(ゴミステーションにゴミをもって行くことなど)、文章(行政からのお知らせなど)の理解力が落ちることを知ってもらいたい。

- ・親亡き後の心配。
- ・「(病気について)知る」ことが回復への道だと気づいたこと。
- ・57歳からお遍路に行く事を楽しみに、回復にいそんでいる。

○現在の生活について、質問に答えるという形で。

Q「アパート探すときに苦労した点は?」A「暮らし始めて6年目になります。部屋を借りるときに、大家さんはOKでしたが、その息子さん火事を起こすのではないかと反対をされた事もありました」

Q「現在の希望は?」A「困ったことが起きたときに、状況に合わせて(すぐに)駆けつけてくれる人が必要です。」

Q「(一人暮らしをして)よかったことは?」A「時間を自由に使えること」



◇◇◇よろしくお願ひします◇◇◇

はじめまして、若林と申します。3月よりあいネットの一員となりました。23才、花の独身です!人生経験も相談員としてもヒョッコですが、色々なところに出没して皆さんと知り合えたらと思っております。今後とも、よろしくお願ひいたします!

平成21年2月あいネット実績報告

①時間

時間	なし	身体		知的	発達	精神	高次脳	合計
		肢体	視聴覚					
22:00~5:59	0	2	0	0	0	5	0	7
6:00~8:59	2	1	0	1	0	3	0	7
9:00~17:59	48	68	4	169	1	148	16	454
18:00~21:59	2	3	0	49	0	21	2	77
合計	52	74	4	219	1	177	18	545

左図は、相談実績表の抜粋です。ここでは、延べ件数を掲載しています。
相談者の実数は「九十二」件です。



柏に自主夜間中学校を開始する理由

松戸市に夜間中学校をつくる市民の会

七年ほど前、東北からの出稼ぎで柏市在住となり松戸自主夜間中学校まで通われていた方がいらつしやいました。
その方は、中学校未修了でした。柏市に公立夜間中学校があればと、単独で何度か柏市教育委員会にいかれましたが、現在、音信不通です。その他、高次脳機能障害の方、精神障害の方、外国籍の方、登校拒否の方、いじめにあつた方等、いろいろな方たちが松戸まで通っていました。

私たちは、日本語での読み書き計算の基礎教育を求めている人たちに応えようと、四月第2週から毎週木曜日午後六時から九時までの間で、柏市地域生活支援センターあいネットの事務所を貸してもらいながら、出発してこうと考えています。
授業料は無料です。まずは自分が学びたいものを教えてください。
どんな方でも、受け入れます。
学習支援のスタッフも募集します。興味・関心の在る方はぜひともご連絡ください。



柏自主夜間中学校
開設準備担当
古賀芳夫
(でんわ)
090-5305-4100

★あいネットでは、地域の様々な活動とのネットワークを目指しています。そのため、できる支援は積極的に行います。今回も申し出を検討し、立ち上げ支援として、当面事務所を使っていたらと考えています。

お知らせ

◇◇◇こちらのコーナーへ掲載希望の方は、あいネット(04-7165-8707)までご連絡ください◇◇◇

講演名	日時	場所	費用	申込み	問合せ先他
◆NPO 法人自閉症サポートセンター 「ふれあいフェスタ 2009」 カラオケ、ふれあい囲碁、ゲーム、おしゃべりサロン、作業所製品の販売(模擬店は11時~13時半)	3月14日(土) 10:30 ~15:00 (雨天決行)	柏市松葉町 6-11-8 NPO法人自閉症 サポートセンター	無料	不要	NPO 法人自閉症サポートセンター 柏市松葉町 6-11-8 でんわ/FAX 04-7105-7299 http://homepage3.nifty.com/js-pegasus/
◆精神障害者の地域生活推進ネットワーク・ちば 第3回退院促進フォーラム 「本音で語ろう! 精神障害者の退院促進に向けて」	3月14日(土) 11:00 ~17:00 (10:30 開場)	千葉大学 西千葉キャンパス人文社 会科学研究棟マルチメ ディア会議室 JR西千葉駅から 西へ徒歩 10分 京成みどり台駅から 北へ徒歩 7分	無料	必要 申込書を 問い合わせ 先までF AXしてく ださい。	地域生活支援センター 友の家 でんわ 0479-60-0608 FAX 0479-60-0668
◆心の応急手当 「聴く」ことは大人が 子どもにあげることのできる最大の贈り物 講師：森田ゆり氏 (エンパワメント・センター主宰)	3月14日(土) 9:45 ~11:30 (受付 9:15~)	市川市男女共同参画 センターホール(7階) JR市川駅、京成市川真 間駅から徒歩約5分 *駐車場はありません。	無料	必要 定員: 150名 電話にて お申し込 み下さい 切 3/13	市川市男女共同参画センター でんわ 047-322-6700 主催:市川市・千葉県
◆NPO 法人教育支援三アイの会 「不登校児童・生徒の親の願いに 耳を傾けてきた経験から」 講師：井上和夫氏 (元鎌ヶ谷市教育委員会教育長、 元柏市立第4中学校校長)	3月19日(木) 14:00 ~16:00	ニッセイプラザ柏 会議室 柏駅東口前 三井住友銀行 4階	無料	不要	NPO 法人教育支援三アイの会 柏市柏 3-6-14 増谷第一ビル 4階 402号 でんわ/FAX 04-7162-2130 http://www.geocities.jp/kashiwa_kosodate/